



2年生性教育 「命の始まり・誕生・周りの人への感謝」

石川県立看護大学助教授の河合美佳さんを講師としてお招きし、命についてお話していただきました。



講師の河合美佳さん



「一番大切なものはなに？」との質問に子どもたちからは「いのち」「心臓」「脳みそ」などいろんな答えが出ました。



一人一人に3センチ四方くらいの黒い紙を配られました。「この紙には何か仕掛けがあるよ～」と言われて子どもたちは興味津々！



紙の真ん中に針の先ほどの小さな穴を見つけると、その穴をのぞいてみたりしていました。0.15 mmほどの小さな穴の大きさと一番最初の自分の大きさと一緒だということを知りました。



赤ちゃんが生まれてくるところの動画も見せてくださいました。



たった一つの大切な命。自分も大切に、周りの人も大切にしてください。



看護大助教授の楠作さんもお手伝いしてくださいました。



感謝

お母さんのお腹の中にいる時や生まれた時と同じ大きさの人形を抱かせてもらいました。小さな小さな命の始まりから少しずつ大きくなって、今の自分があることを学びました。これからも周りの人への思いやりと感謝の気持ちを忘れず、元気に大きく成長して欲しいです。